



2022年12月期第2四半期
決算補足説明資料

2022年8月26日

株式会社
テノ・ホールディングス (証券コード：7037)

teno.
HOLDINGS

アジェンダ

Section 1	決算概要 (全社)	2022年12月期第2四半期	P 2
Section 2	決算概要 (セグメント別)	2022年12月期第2四半期	P 8
Section 3	トピックス	2022年12月期第2四半期	P 15
Section 4	業績予想 中期経営計画 (2022~2024) と長期ビジョン	2022年12月期	P 23
Section 5	直近のトピックス		P 32

Section 1

決算概要
2022年12月期 第2四半期
(全社)

2022年12月期2Q

増収・減益

(前年同四半期比)

(単位：百万円)

全社	2021/2Q	2022/2Q	増減比	増減額
売上高	5,794	5,929	2.3%	134
売上原価	4,821	5,035	4.4%	213
販管費	700	817	16.6%	116
営業利益	272	77	▲71.7%	▲195
経常利益	286	86	▲69.8%	▲199
四半期純利益	177	25	▲85.6%	▲151

ポイント1

公的保育事業

体制強化と採用活動による販管費の増加

- ・本部体制強化及び現場職員採用費

ポイント2

受託保育事業

運営終了施設と新型コロナウイルスの影響

- ・昨年3月末に運営を終了した受託保育所の影響による減収
- ・新型コロナウイルス感染症の影響によって休園となった施設の稼働率減少による減収

ポイント3

その他

子会社化した株式会社フォルテの貢献

- ・2022年1月末に子会社化

ポイント4

公的保育事業

受託保育事業

その他

運営施設数の増加（+10施設）（前4Q比）

【運営施設数】299施設（+10）（前4Q：289施設）

(新規)認可保育所(+1施設)、企業・病院等が設置する保育施設(+6施設、▲6施設)、学童保育施設(+3施設)、介護施設(+5施設)、地域型保育事業施設(+1施設)

2022年12月期2Q

連結損益計算書

(単位：百万円)	2021/2Q	2022/2Q	増減比	増減額
売上高	5,794	5,929	2.3%	134
売上原価	4,821	5,035	4.4%	213
売上総利益	973	894	▲8.1%	▲79
販管費	700	817	16.6%	116
営業利益	272	77	▲71.7%	▲195
営業外収益	23	25	9.0%	2
営業外費用	10	16	58.0%	6
経常利益	286	86	▲69.8%	▲199
四半期純利益 ※	177	25	▲85.6%	▲151

2022年12月期2Q

連結貸借対照表概要

(単位：百万円)	2021年12月期 (2021年12月31日)	2022年12月期 (2022年6月30日)	増減額
流動資産	3,215	3,045	▲ 169
うち現金及び預金	1,793	1,653	▲ 139
うち売掛金（売掛金及び契約資産）	980	981	0
固定資産	4,079	4,533	454
うち有形固定資産	1,675	1,577	▲ 97
うち無形固定資産	819	1,290	471
うち投資その他の資産	1,584	1,664	80
資産合計	7,294	7,578	284
流動負債	2,427	2,515	88
うち短期借入金	550	500	▲ 50
うち1年内返済予定長期借入金	444	495	51
うち未払金	718	625	▲ 93
固定負債	2,535	2,829	294
うち長期借入金	2,390	2,684	294
純資産	2,331	2,232	▲ 98
負債・純資産合計	7,294	7,578	284

2022年12月期2Q

連結キャッシュ・フロー計算書概要

(単位：百万円)	2021/2Q	2022/2Q	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	385	242	▲143
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲150	▲489	▲338
(フリー・キャッシュ・フロー)	234	▲247	▲482
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1	97	98
現金及び現金同等物の増減	233	▲149	▲383
現金及び現金同等物の期首残高	1,865	1,745	▲119
現金及び現金同等物の期末残高	2,099	1,595	▲503

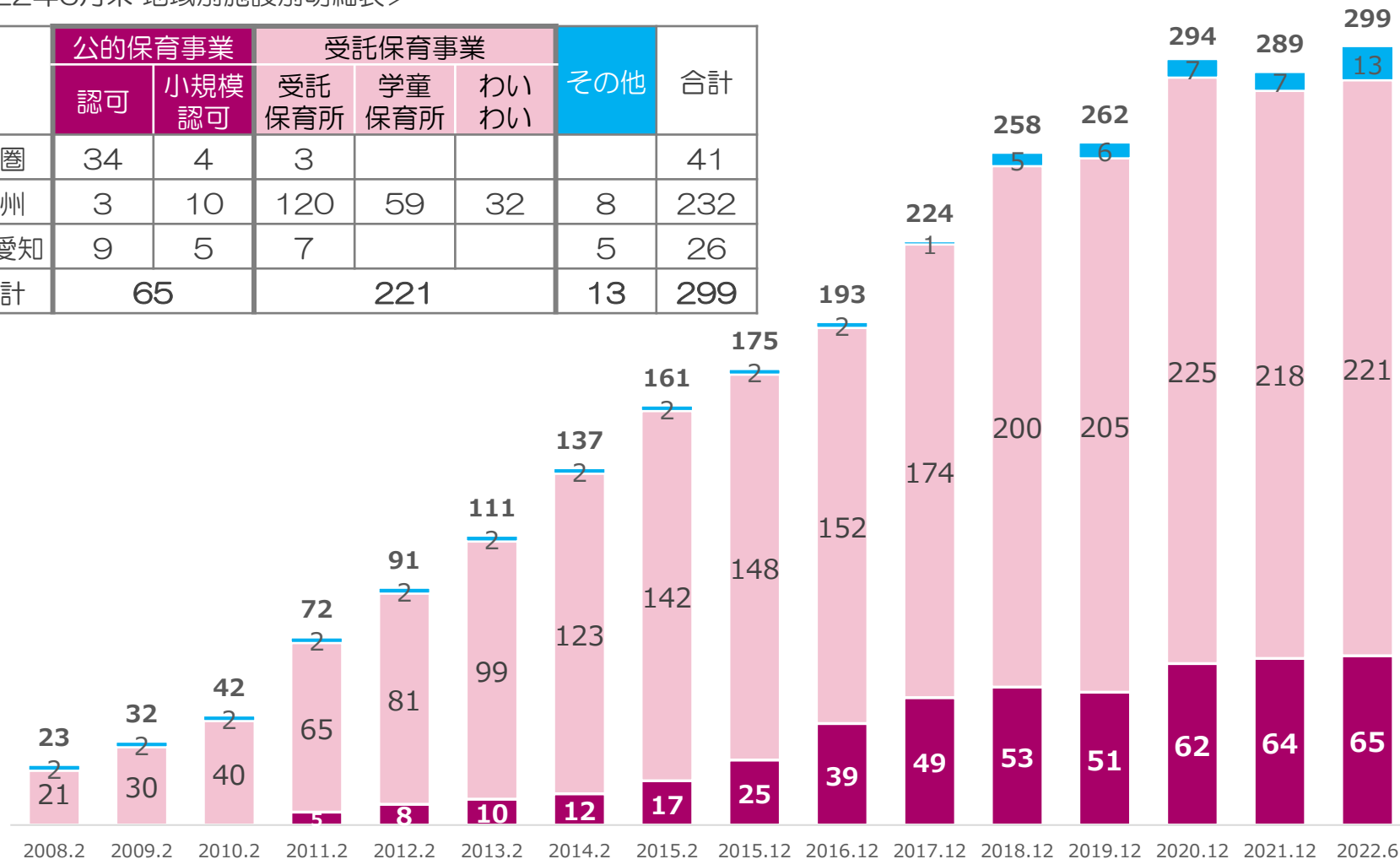
運営施設数の推移（セグメント別）

2022年12月期2Q

首都圏、九州を中心に保育施設及び介護施設を運営

<2022年6月末 地域別施設別明細表>

	公的保育事業		受託保育事業			その他	合計
	認可	小規模認可	受託保育所	学童保育所	わいわい		
首都圏	34	4	3				41
九州	3	10	120	59	32	8	232
関西愛知	9	5	7			5	26
合計	65		221			13	299



Section 2

決算概要
2022年12月期 第2四半期
(セグメント別)

構成（売上高、利益）

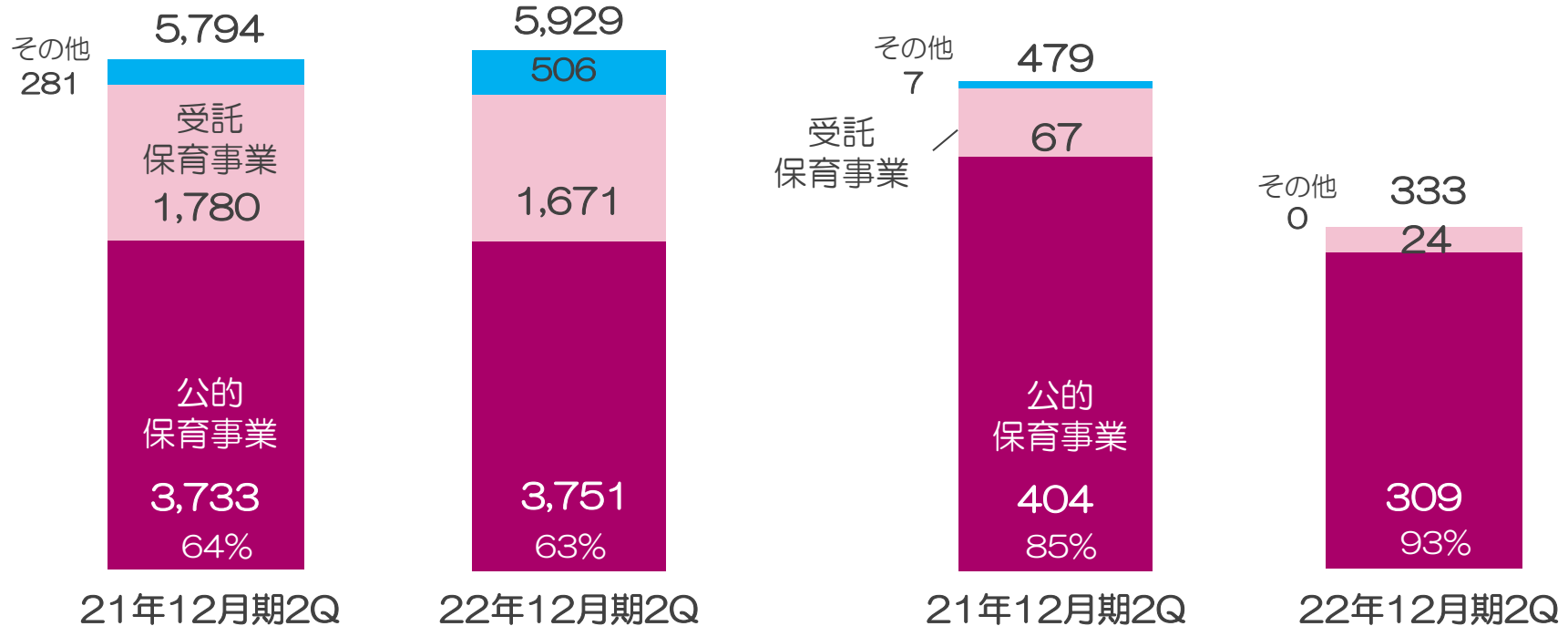
2022年12月期2Q

売上高の約63%と利益の約93%※を
公的保育事業が占める

売上高

セグメント利益

(単位：百万円)



セグメント別【公的保育事業】

2022年12月期2Q

増収・減益

	2021/2Q	2022/2Q	増減比	増減額
公的保育事業				
売上高	3,733	3,751	0.5%	18
セグメント利益	404	309	▲23.6%	▲95

(単位：百万円)

施設数： 65施設 (+1)

(前4Q比)

売上高

セグメント
利益

要因

【施設数】 65施設 (+1) (前4Q：64施設)

内訳：認可保育所46 (+1)、小規模認可保育所19(±0)

(施策) 保育の質の向上及び効率的な運営の充実に注力

デジタル化などによるコスト削減

(経費増) 本部職員の充実及び現場職員の採用活動に注力

→販管費における人件費や経費が増加

3,733

3,751

404

309

2021
2Q

2022
2Q

2021
2Q

2022
2Q

セグメント別【受託保育事業】

2022年12月期2Q

減収・減益

	2021/2Q	2022/2Q	増減比	増減額
受託保育事業				
売上高	1,780	1,671	▲6.1%	▲108
セグメント利益	67	24	▲64.0%	▲42

(単位：百万円)

施設数：221施設（+3）

（前4Q比）

売上高

セグメント
利益

要因

【施設数】221施設（+3）（前4Q：218施設）

内訳：受託保育所130（±0、開設+6、運営終了▲6）

学童保育所59(+3)、わいわい広場32(±0)

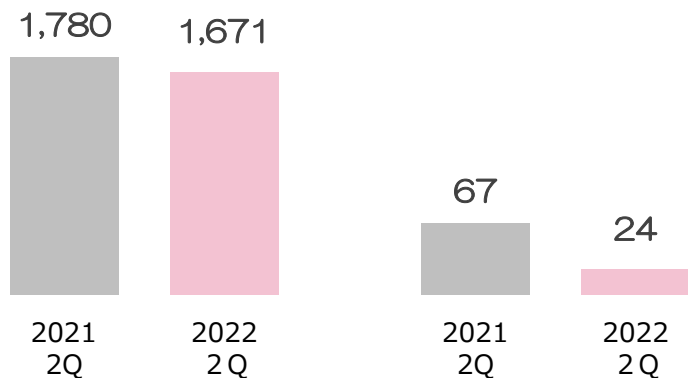
（新規）保育施設：企業・病院等が設置する保育施設の新規受託の営業活動に注力し新規6施設開設。

学童保育施設：新たに筑後市と取引を開始し3施設開設

（強化）既存の受託施設における受託単価の見直しにも注力

（減収）昨年3月末に運営を終了した受託保育所の影響

新型コロナウイルス感染症の影響によって休園となった施設の稼働率減少による減収



セグメント別【その他】

2022年12月期2Q

大幅な増収・減益

	2021/2Q	2022/2Q	増減比	増減額
その他				
売上高	281	506	80.1%	225
セグメント利益	7	0	▲96.1%	▲7

(単位：百万円)

施設数： 13施設 (+6)

(前4Q比)

売上高

セグメント
利益

要因

【施設数】13施設 (+6) (前4Q：7施設)

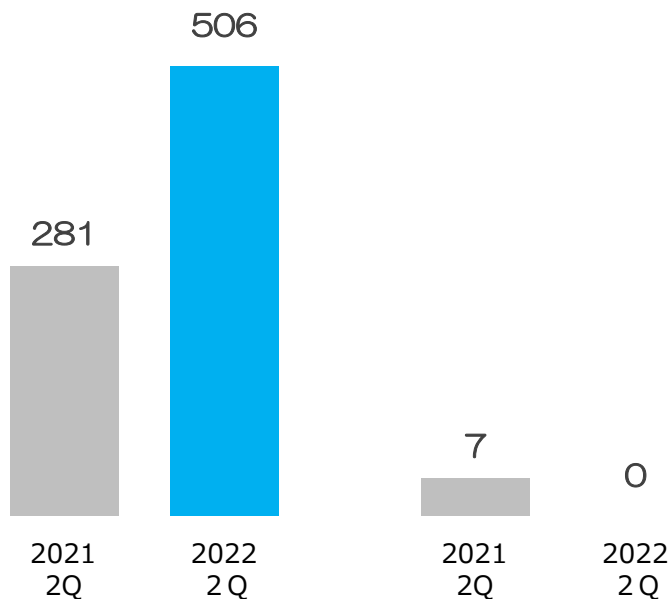
内訳：直営認可外保育施設4(±0)、地域型保育事業施設2(+1)、
通所介護施設(デイサービス)3(+1)、住宅型有料老人ホーム
3(+3)、サービス付高齢者向け住宅1(+1)

(注力) 幼稚園や保育所に対する保育人材の派遣事業、直営認可外
保育施設における保育並びに介護施設における
サービスの質の向上及び効率的な運営の充実に注力

(増収貢献) 株式会社フォルテ(2022年1月子会社化)が増収に貢献

(経費増) 新規事業(結婚相談所、保活)の活動による

広告宣伝費等コストが先行



施策の進捗状況（2022年12月期2Q）

（その1）

施策		内容	2Q進捗状況
主力事業の強化	公的保育事業	【新規開設】株式会社テノ、コーポレーション 認可保育所：2022年4月 1施設（中央区）	4月1日に予定通り開設。
		【既存施設】 「保育の質」向上と効率的な園運営の充実に取り組み 園運営経費の効率化及び削減余地の精査	継続実施中。 園運営のデジタル化等を実施しコストを削減。
主力事業の強化	受託保育事業	【受託保育所】 新規受託先の10件獲得 収益改善のため委託単価交渉を継続対応	開設：2月に1施設 4月に5施設。
		【学童保育所】 新たに福岡県筑後市より受注し、 2022年4月より新規運営開始予定	4月より予定通り運営開始 3施設（支援単位）。
収益基盤の強化	その他セグメントの強化	【介護事業】 株式会社テノ、サポート デイサービス：2022年4月 1施設（福岡市） 株式会社フォルテ 2022年2月より当社グループ入り 住宅型介護施設の4施設の運営	予定通り、4月に「元気のふる里 那珂」開設。 株式会社フォルテ 1月末子会社化完了済み。 4施設の運営。
		【結婚相談所事業】 Webサイト「テノマリ」 集客イベントを複数実施し、面談及び登録まで結びつける活動に注力	コロナ禍でのイベント開催を模索中。 →イベント開催を予定していたものの、新型コロナウイルスの感染拡大により、1月以降の開催が延期。コロナ禍でも開催できるイベントを検討中。
		【教育事業】 テノスクール 自治体主催研修の受託件数の拡大に注力	九州各県の案件はある程度積み上がり、本州における自治体主催の研修獲得に向け情報収集（山口県、愛知県、福島県など）。
		【保活事業※】 新規：保活事業の取り組み開始。 保活サイト「保活アシスト」を5月リリース予定。 ※保活：保育所を探す活動	5月リリース済み。 加盟数の増加に向け取り組み中（えんぷくとのクロスセル営業を実施中）。

施策の進捗状況（2022年12月期2Q）

（その2）

施策		内容	2Q進捗状況
人材の育成と生産性の向上（社内人材）	保育の質のさらなる向上（離職防止策）	<p>人材育成の強化、社内での研修の充実</p> <p>エンゲージメントの向上（従業員満足度を高め離職率を減らす施策を実施）</p> <p>デジタル化によるペーパーレスを推進（園運営にかかるマニュアルを整備し、各施設のオペレーションの統一化を図る）</p>	<p>人材育成のための研修を開催。 →各目的別に階層別研修、目的別研修、介護研修等を開催。</p> <p>テノ、コーポレーション内にチームエンゲージメントセンターを設立。 →各課題に対処するために帰属意識を醸成し離職率低下に向け活動を開始。</p> <ul style="list-style-type: none"> 園運営にかかるマニュアルのデジタル化を実現。 マニュアルの整備も行いオペレーションを統一化。効率的な園運営を実現。
採用コストの削減	派遣事業と紹介事業の強化	<p>自社運営の人材採用サイト「保育のとびら」及び「えんぷく！」の拡大に注力 「保育のとびら」登録者数と「えんぷく！」加盟数の増加を図る</p> <p>無償オンライン講座は継続実施し、試験合格から当社施設での就労に至るサポートを強化</p>	<p>「保育のとびら」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「対応者の顔の見える化」をテーマ（目的：一番安心感のある紹介派遣業者を目指す）に、リットリンクにて担当者のプロフィールを作成し、応募・登録者やメルマガ登録者に配信。ランディングページを作成して、広告運用を実施。（進行期1千万円程の効果） 新規会員・応募者の獲得に向けSNS等での情報発信を継続実施。 <p>「えんぷく！」</p> <ul style="list-style-type: none"> Instagramのアカウント運用にて認知度UP（加盟数13社程度） 保育士／幼稚園教諭養成校へポスター配布（保育のとびら&えんぷく！） 対象エリアを福岡市以外のエリアにも拡大（北九州、筑豊、筑後エリア）。 <p>第4回無償オンライン講座 期間：1月07日～04月22日 第5回無償オンライン講座 期間：4月26日～10月21日 全38講座（1講座2時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> 累計登録者数は約1000名、視聴回数約1万7千回を突破。

Section 3

トピックス
2022年12月期第2四半期

トピックス1 フォルテ株式取得（2022年1月）

トピックス2 元気のふる里デイサービス那珂 新規開設（2022年4月）

トピックス3 ほっぺるランド清澄通り勝どき 新規開設（2022年4月）

トピックス4 第4弾無償オンライン保育士講座 実施（2022年1月～4月）

トピックス5 保活アシストの紹介（2022年5月）

トピックス6 チームエンゲージメントセンターと保育みらい研究所の紹介
（2022年6月）

2022年12月期1Q

介護施設 株式会社フォルテの株式取得 (子会社化) (2022年1月31日)
(持株比率：100%)

(目的) 介護事業のサービスラインアップの拡充



【経営理念】関わる全ての人の、人生の「豊」に寄与する

【事業内容】介護事業、高齢者向け住宅の運営事業

- ・2018年4月に(株)介護事業研究会の生活環境部が独立
- ・大阪府内に介護施設を4施設運営

住宅型有料老人ホーム

Care Bridge ケア・ブリッジ 永和

サービス付き高齢者向け住宅

Care Bridge ケア・ブリッジ 下松

住宅型有料老人ホーム

Care Bridge ケア・ブリッジ 河内花園

住宅型有料老人ホーム

カシツタルウス豊中・浜

『喜・楽・安・信』

喜び、楽しみ、安心、信頼

ご入居者様一人一人が望まれる『喜・楽・安・信』を受け止め、その実現を積み重ね、私たち自身がすぐにも入居したいと思えるようなホームづくりに努めます。



2022年12月期2Q



ほっぺるランド

保育施設

ほっぺるランド清澄通り勝どき オープン (2022年4月1日)



私たちの想い

保育理念

子どもには、安全な環境の中で
身体的・精神的発達が得られる
養護と教育が一体となった
保育を提供します。

家庭のワークライフバランスを実現できる育児支援を行い、
地域の人々や関係各機関と連携し、
未来を担う子どもの成長を共に喜び合います。

保育目標

- ・生きる力を育てる
- ・思いやりのある豊かな心と個性を育む
- ・友達と協力する力を養う
- ・豊かな想像力や創造力、好奇心を育む



子ども像

自分でできることの範囲を広げながら、意欲的に取り組む子ども

楽しく遊ぶ子ども

創意工夫し、最後までやり遂げる子ども

食べることを楽しむ子ども

友だちや保育士等と協力して、できることを増やす子ども

集団の中で生き生きと活動し、仲間を大切にできる子ども

思いやりのあるやさしい子ども

ありがとうを言える子ども

楽しさを分かち合える子ども

ごめんなさいを言える子ども

様々な体験を通して感動し、伸び伸びと表現できる子ども

感動を表現できる子ども

考えたことを表現できる子ども

2022年12月期2Q

デイサービス

元気のふる里デイサービス那珂 オープン（2022年4月1日）

元気のふるさとデイサービス那珂では、ご利用者さまが末永く自立した在宅生活を送れるよう一人ひとりに合わせた無理のない訓練メニューを実施いたします。最新のリハビリ器具や特別浴槽・充実のレクリエーションで、ご利用者さまから「今日も来てよかった」といっていただけるサービスを提供いたします。元気のふるさとデイサービス那珂は、福岡市内3つ目の店舗となります。



2022年12月期2Q

プラットフォームサイト

『保活アシスト』

開設

(2022年5月31日)

保活アシストは、保活(※)にかかる負担を軽減するために、保護者さまと預かり施設とをつなぐ「場」(プラットフォーム)です。



ターゲット

5.4 公共のサービス、インフラ及び社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。

※指標 5.4.1 無償の家事・ケア労働に費やす時間の割合(性別、年齢、場所別)

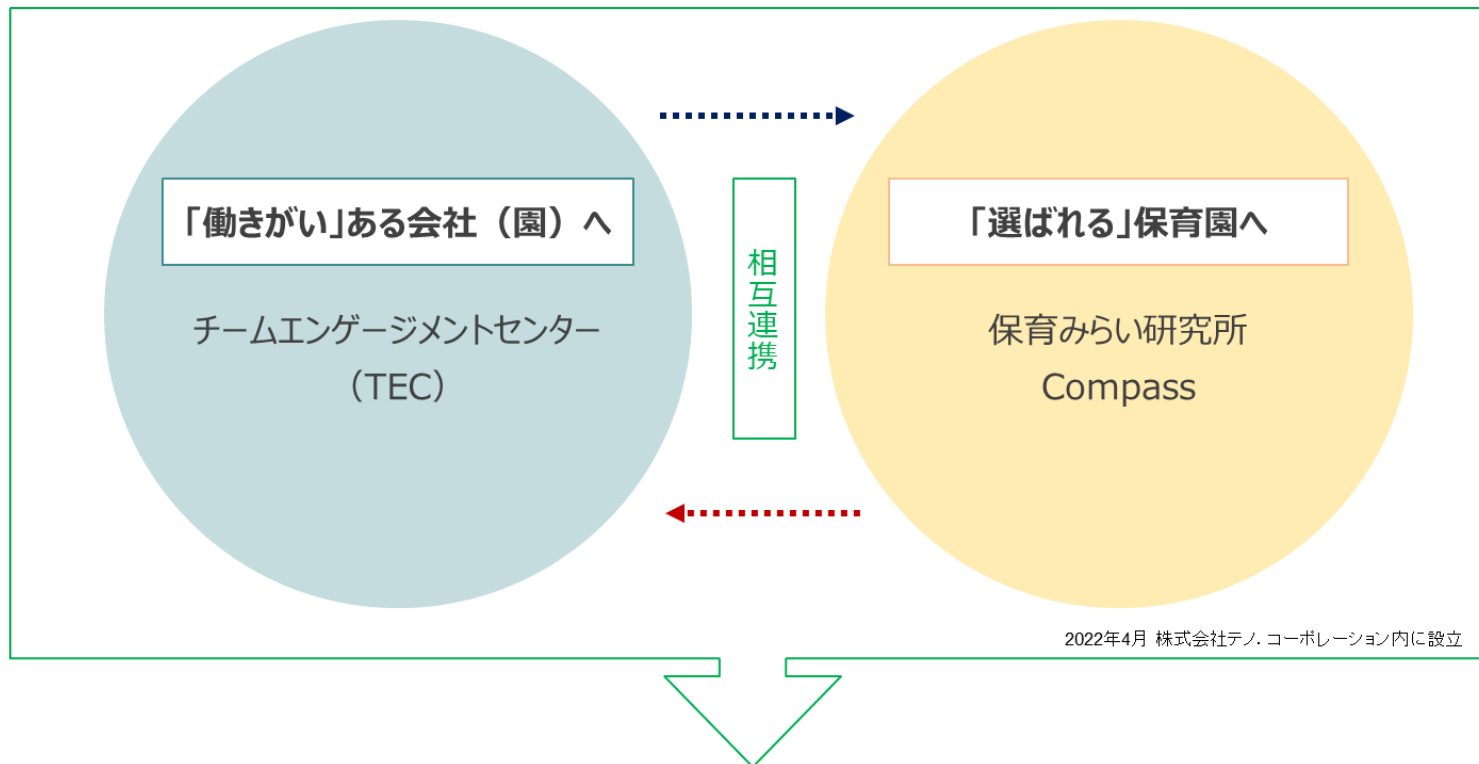
※保活とは子どもを認可保育園等の預かり施設に入れるために保護者が行う活動です

2022年12月期2Q

「teno VISION 2030」を実現するための取り組みを開始

チームエンゲージメントセンター

保育みらい研究所 Compass



2つの取組みがバラバラに展開するのではなく、相互に連携しながらよりよい園（会社）づくりを推進していきます。

※1：TECとは、職員一人ひとりにとって「いきいき働ける会社」「働き続けたい会社」であるために、「働きがい」に着目し本部・保育園が一体となって企画・推進するプロジェクト組織です。

※2：「保育みらい研究所 Compass」とは、「保育園での豊かな実践の共有と学び合い」、「保育・教育・子ども子育ての専門家との共創」のためのプラットフォームです。

2022年12月期2Q

(2022年1月~4月)

第4弾

無償オンライン保育士講座

新型コロナウイルス感染症対策応援企画としては第4弾目の
無償オンライン保育士講座を実施いたしました

累計登録者数は約1000名 視聴回数約1万7千回を突破



Section 4

業績予想 2022年12月期
中期経営計画（2022～2024）と長期ビジョン

2022年12月期2Q

増収・増益予想

(全社)

(単位：百万円)	2021年 12月期 実績	2022年 12月期 予想	増減率	増減額
売上高	11,454	↗ 12,500	+9.1%	+1,046
営業利益	467	↗ 477	+2.0%	+10
経常利益	455	↗ 459	+0.8%	+4
当期純利益※	237	↗ 257	+8.4%	+20

※親会社株主に帰属する当期純利益

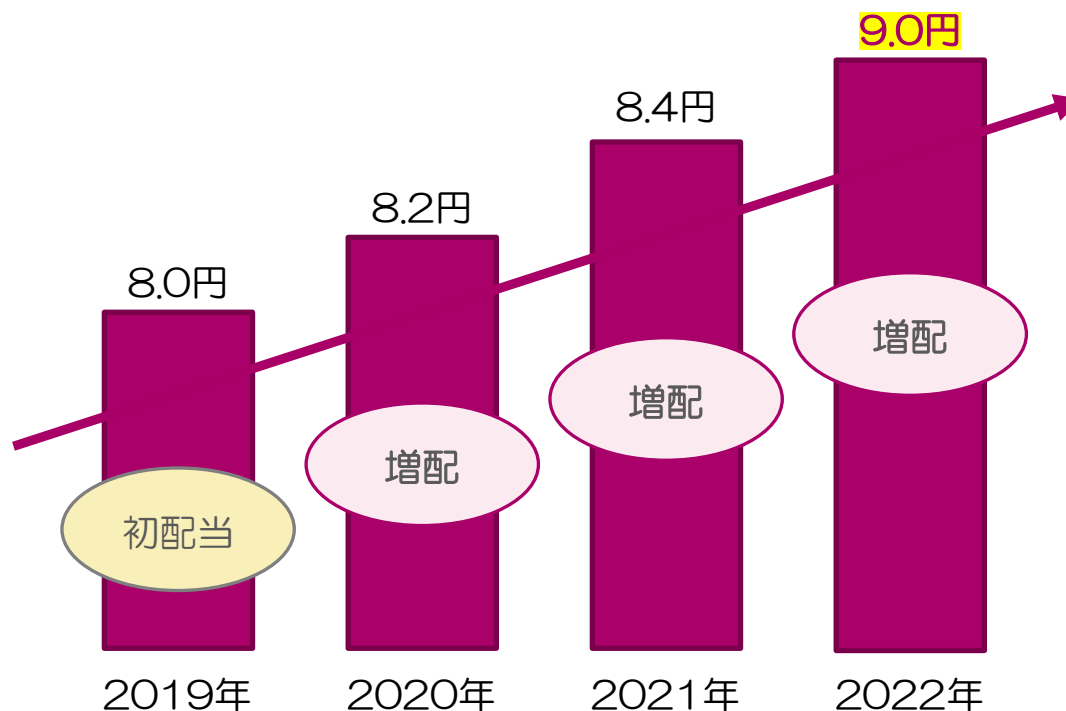
2022年12月期2Q

利益配分に関する基本方針

当社は、将来の事業計画と財務体質強化のため必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

2022年12月期の配当金について

2022年12月期の配当予想につきましては、**1株当たり9.0円**で実施予定。



「 teno VISION 2030 」

時代に求められるサービスを提供するプロフェッショナル集団となり、働き手にとって最も自己実現が可能な家庭総合サービスグループを目指す。

働き手視点

- >適切な運営で、心に余裕をもって勤務可能
- >グループ全体の収益が高いため、処遇は他社よりも高く設定されている
- >客観的な評価体系、しっかりした人事制度が構築されており、やりがいを感じる
- >人材育成体系が整っており、自己研鑽できる
- >グループ内の職種・働き方が多様で、自身の現状に合った働き方が選択できる

ビジョンの
実現により、
選ばれる
企業集団へ

顧客・クライアント視点

- >便利で安心、行き届いた質の高いサービス
- >時代のニーズに合った付加価値の提供
- >テノ・グループのビジョンに共感でき、圧倒的な親近感があり、信頼できる組織
- >極めて透明な情報開示と財務の健全性
- >対価に対するサービスレベルが適切である
- >個々の組織やチームの運営がうまくまわっていることが、外部からもみてとれる

基本方針

2022年2月14日付

- 1) 公的保育事業、受託保育事業における事業拡大
(M&Aによる事業拡大も含む)
- 2) 「サービス品質」を追求し、選ばれる施設づくりを行う
- 3) 人事制度と人材育成制度の一体改革に着手する
- 4) 新規事業（保育以外の主力事業へ）を立ち上げる
(将来への投資として、多くの種まきを行う)
- 5)※ 介護事業における事業拡大に注力し、公的保育事業や受託保育事業に
続く柱の事業へ成長させる

※ 5. 介護事業における今後の事業拡大について新たに追加

5 ジェンダー平等を
実現しよう

男女平等を実現し、
すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう

(経営理念)

私たちは、女性のライフステージを応援します。

私たちは、相手の立場に立って考えます。

私たちは、コンプライアンスを推進します。

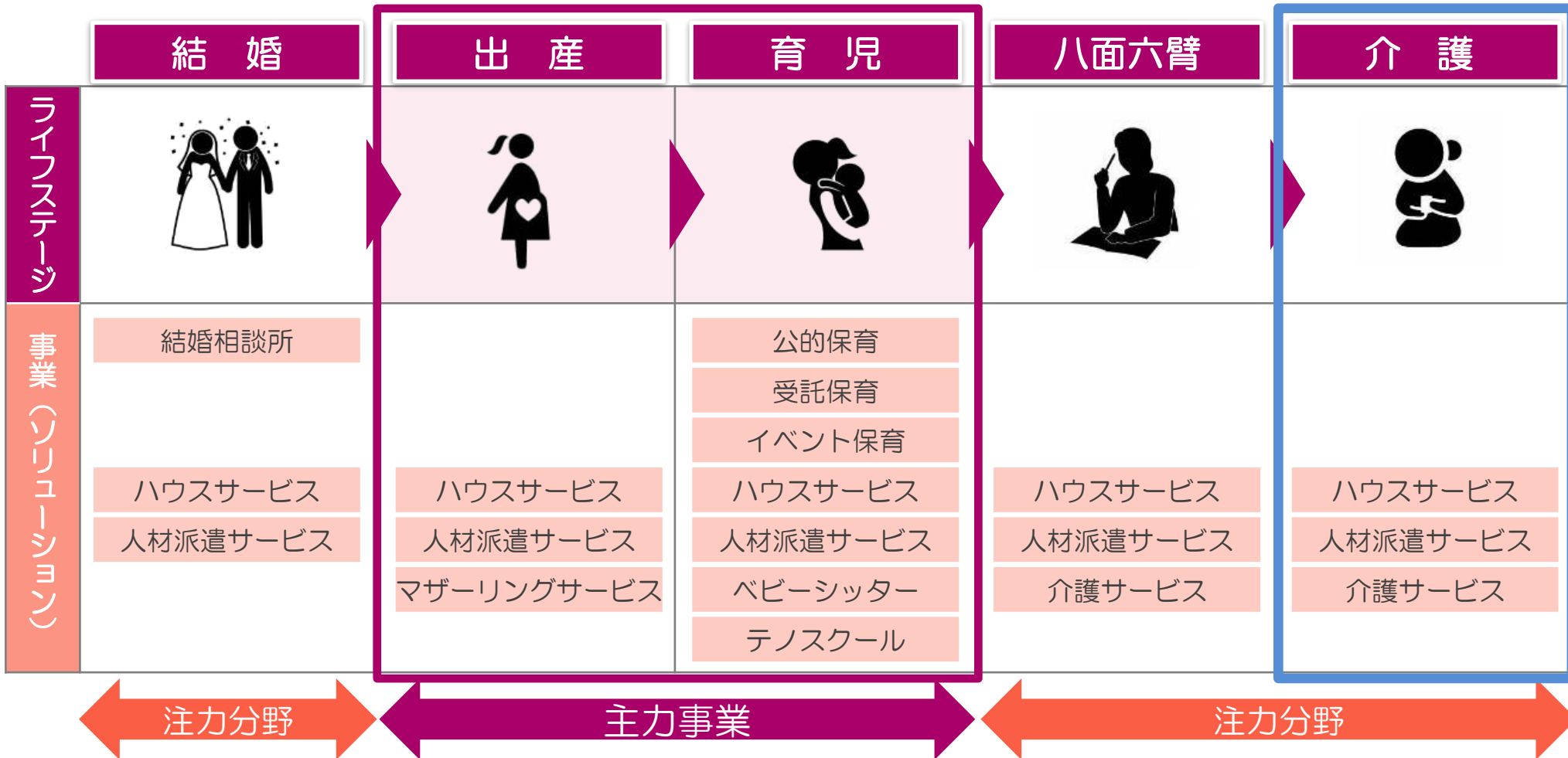
私たちは、事業を通して社会貢献致します。

(ビジョン) **女性が活躍する社会の創造**

(戦略) **女性が活躍する事業展開**

女性が活躍する事業展開とは
 育児・家事・介護をしても働き続けられる事業

強化



テノ、グループSDGs行動計画

(2022年5月31日)

当社グループはSDGsの課題解決を重要な経営課題と捉え、ジェンダーに関係なく、個人のライフステージに合わせて働き続けられる社会の実現を目指し、国際社会が追求する社会課題の解決に貢献することで企業価値の向上と持続的な社会の実現に取り組みます。



テノ、グループは「ジェンダー平等」にコミットします

ゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」のうち

5.4 公共のサービス、インフラ及び社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯
 ・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。

テノ、グループの貢献	設定する指標 (KPI)	現状	数値目標
<ul style="list-style-type: none"> 従業員の男女隔てなく世帯・家族内における責任を担える環境を作ること、家事労働を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> 男女別育児休暇取得率 	2021年 男性 0.0% 女性 98.3%	2025年 男性 60.0% 女性 100.0%

5.5 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。

テノ、グループの貢献	設定する指標 (KPI)	現状	数値目標
<ul style="list-style-type: none"> 女性のリーダーシップ発揮の機会が担保され、女性目線でのサービス創出が強みになる社風を確立します。 	<ul style="list-style-type: none"> 管理職に占める女性の割合 ※ () 内は現場含む数値 	2021年度 38.2% (87.5%)	2030年 50.0% (87.5%)

長期ビジョン「teno VISION 2030」による事業拡大イメージ

-事業拡大戦略-

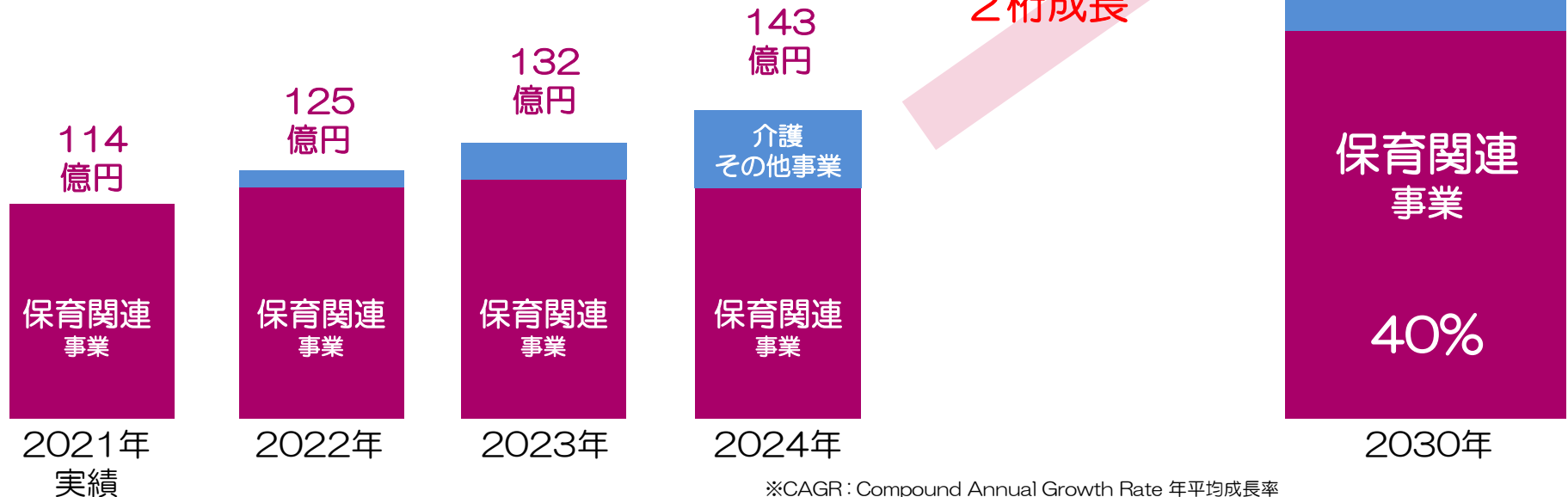
- 戦略1：保育関連事業の拡大
- 戦略2：新規事業の創出
- 戦略3：M&Aによる事業拡大

売上高

500
億円

介護・その他事業
売上高
約6割に拡大

CAGR*
2桁成長



*CAGR: Compound Annual Growth Rate 年平均成長率

Section 5

直近のトピックス

テノ。サポートがPECOFREEと 連携し新しいサービスを導入



(2022年8月1日)

株式会社テノ。ホールディングスの連結子会社である株式会社テノ。サポートは、2022年8月より福岡県下4つの市町の48の学童保育所にて、株式会社PECOFREEが提供する、お弁当をスマートフォンで予約注文できるサービス【栄養士監修】お弁当サービス「PECOFREE（ペコフリー）」を導入いたしました。

お弁当作りって本当たいへん!

朝バタバタで時間がない!

夏休み、冬休み、春休み…
どうしよう!?

栄養バランス気になる…

そんなお悩みを解決できるのが
スマホで給食注文ランチ PECOFREE!

・保護者さまへの価値提供

保護者さまは、スマホから簡単に注文をすることができ、お弁当を頼んだかどうかの管理がLINEでできるようになりました。また、これまでお弁当業者様との間にテノ。サポートがあることによって、約2週間前にはキャンセルの連絡を言わなければならなかったところが、前々日までキャンセルすることが可能になりました。体調不良でお子さまが学童を欠席する際もお弁当をキャンセルすることが可能になりました

・ペコフリーとは

学童保育所での食事をスマートフォンで予約注文（モバイルオーダー）できるサービスです。
ペコフリーは施設単位の導入決定から開始できる。ペコフリーを利用したい日の栄養士監修のランチを注文期日までにLINE上のLINEミニアプリで予約注文すると、当日、施設に設置された受取り・返却BOXに弁当が配送されます。1食（弁当）あたり400～500円(税込)で、保護者様がチャージしたポイントから支払われます。

(2022年8月24日)

『保活アシスト』がキッズデザイン賞を受賞



【第16回キッズデザイン賞受賞】

保護者と保育園をつなぐ

プラットフォームサイト「保活アシスト」



 保活アシスト
HOKATSUASSIST



女性のライフステージを応援する株式会社テノ。サポートがリリースしました、保育施設・保護者さま双方の課題を解決するプラットフォームサイト「保活アシスト (<https://hokatsuassist.com/>)」が、特定非営利活動（NPO）法人キッズデザイン協議会主催の「**第16回キッズデザイン賞**」を受賞しました。



※キッズデザイン賞は、「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品・サービス・空間・活動・研究の中から優れた作品を選び、広く社会に発信していくことを目的に2007年に創設されました。

第5弾

(2022年4月26日
～10月21日)

無償オンライン保育士講座

新型コロナウイルス感染症対策応援企画として第5弾目の
無償オンライン保育士講座を開講！

期間	お申込み日～令和4年10月21日（金） ※上記期間中、いつでも受講いただけます	
講座回数	全38講座（1講座2時間）	
科目	保育の心理学・保育原理・子ども家庭福祉・社会福祉・教育原理 社会的養護・子どもの保健・子どもの食と栄養・保育実習理論	
受講費用	無料	
対象者	新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって、解雇による離職や内定取り消しを余儀なくされた方 採用選考の中止で就職活動が停滞し困っている方 保育士（国家資格）試験の受験をお考えの方 など 上記理由は問いませんが、原則として保育士試験受験資格をお持ちの方	

teno.

HOLDINGS

【お問合せ先】

株式会社テノ。ホールディングス

取締役管理本部長 岡田 基司

福岡県福岡市博多区上呉服町10-10呉服町ビジネスセンター5F

TEL : 092-263-3550 FAX : 092-263-3557

- 本資料に掲載する情報は、弊社の財務情報、経営方針、経営指標等の提供を目的とし、細心の注意を払って掲載しておりますが、掲載情報の完全性・正確性・安全性・その他についていかなる表明並びに保証を行うものではありません。
- 本資料には将来の見通しに関する記述が含まれております。これらは、現在入手可能な情報に基づき、弊社の仮定及び判断に基づくものであり、今後の経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定が将来実現しない可能性があります。
- 本資料は、投資勧誘を目的とするものではありません。
- 今後の新しい情報や将来の事業などの発生が生じたとしても、本資料に含まれる見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き必ずしも修正するとは限りません。